

平成27年度事業報告書

公益目的事業

- 公 1 ビタミン・バイオフィクター及びこれらに関連する研究を行っている
 機関や学会に対して研究費等の助成を行う事業

- 公 2 ビタミン及びバイオフィクター等に関する知識を普及する事業

公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会

公益目的事業

公 1 ビタミン・バイオフィクター及びこれらに関連する研究を行っている機関や学会に対して 研究費等の助成を行う事業

助成事業

研究助成金の交付機関の活動報告

イ. ビタミンB研究委員会

研究協議会開催 4回 ・ シンポジウム

(第440回 6月4日・奈良、第441回 9月4～5日・大阪、第442回 10月31日・京都
第443回 平成28年1月30日・京都、シンポジウム 平成28年1月29日・京都)

ロ. ビタミンC研究委員会

研究委員会開催 3回

(第147回 8月1日・東京、第148回 10月24日・名古屋、第149回 平成28年3月5日・東京)

ハ. 脂溶性ビタミン総合研究委員会

研究委員会開催 4回

(第347回 7月17日・埼玉、第348回 9月18日・東京、第349回 12月4日・宮城、
第350回 平成28年3月12日・東京)

ニ. 日本ビタミン学会

○ 学会誌「ビタミン」年11回刊行等

○ 日本ビタミン学会第67回大会開催

会 場 : 奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～ (奈良市)

開 催 日 : 平成27年6月5日(金)～6日(土)

名誉大会委員長 : 中野 長久(大阪府立大学名誉教授)

大会委員長 : 重岡 成(近畿大学農学部教授)

第1日目 (6月5日)

特別講演 (敬称略)
「プロスタグランジンD₂に学ぶ:睡眠研究から筋ジス治療薬の開発まで」

裏出 良博

文化講演

「古典にみる「橘」について—神々の原郷を知る—」

千田 稔

第2日目 (6月6日)

シンポジウム I (敬称略)

「ビタミン・バイオフィクターの男女間での栄養学」

オーガナイザー: 山地 亮一

- | | |
|-------------------------------------|-------|
| 1. はじめに | 山地 亮一 |
| 2. ビタミンKによる性ホルモン産生促進 | 白川 仁 |
| 3. ラットにおけるビタミンE代謝の性差 | 竹中 麻子 |
| 4. 8-クリプトキサンチンと生活習慣病リスク-最近の疫学的知見から- | 杉浦 実 |
| 5. 柑橘系バイオフィラボノイドによる骨量減少抑制作用の性差 | 上原万里子 |
| 6. ダイゼインと骨格筋の性差 | 山地 亮一 |
| 7. おわりに | 乾 博 |

シンポジウムII

(敬称略)

「Global Trend in Recent Health Claim System and Research Topics for Nutrients」

(最近の健康強調表示システムと栄養機能研究の世界的な動向)

—新しい栄養素の健康機能研究とその制度のイノベーション—

オーガナイザー：阿部 皓一

1. はじめに 阿部 皓一
2. ビタミンの有用性(The Benefits of Nutritional supplements) 太田 好次
3. 食品の新たな機能性表示制度 山内 淳
(Recent Functional Food Labeling System in Japan)
4. 葉酸の適切な摂取と正しいRDI設定の必要性 水野慎一郎
(Folic acid - a need of optimal intakes and setting of the RDI)
5. Special Lectures
 - 5-1) Global trend in Nutritional health claim and labeling
(グローバルな栄養機能表示) 天ヶ瀬 晴信
 - 5-2) Challenges and Resources in Dietary Supplement Research: Role of NIH
(NIHの役割と栄養サプリメント研究の動向) Paul M. Coates
6. おわりに 末木 一夫

第1日目 (6月5日)・第2日目 (6月6日)

一般演題 112題

平成27年度研究助成事業

平成28年度の募集要項は、平成27年12月1日、ホームページを通じて公開した。

応募期間：平成28年1月10日～2月10日

書類選考：審査委員会にて行った

選考結果：理事会にて決定し、応募者に通知をした

公 2 ビタミン及びバイオフィクター等に関する知識を普及する事業

広報・活動事業

イ. ビタミン・バイオフィクター関係新情報の提供

日本ビタミン学会大会要旨並びに Journal of Nutritional Science and Vitaminology を買上げ、企業会員並びに希望者に配布した。

また当協会の広告をビタミン誌に掲載し、ホームページを充実させ、一般会員募集のための広報活動を行った。

その他新情報の提供として、当協会のホームページを通じて市民公開講演会、市民公開講座、シンポジウム等の内容を掲載し参加を促すとともに、広く一般にビタミン・バイオフィクターに関する情報提供や知識啓蒙等を図った。

また、助成機関の委員会や協議会、シンポジウムなどの活動についての情報を一般に公開した。

ロ. 市民公開講座開催

平成27年度日本ビタミン学会市民公開講座開催(共催)

会 場：福大メディカルホール(福岡市)

開 催 日：平成27年11月17日(土)

実行委員長：高田 二郎(福岡大学薬学部教授)

テ ー マ：「たっぷりビタミン・バイオフィクター学」

—これから教科書にのる可能性のあること—

参加者数：138名

- | | |
|---|-------|
| | (敬称略) |
| 1. ごあいさつ | 添田 泰司 |
| 2. はじめに | 重岡 成 |
| 3. 体内のビタミンE量を決めるタンパク質 | 新井 洋由 |
| 4. 日本の健康を支えたビタミン:
ビタミンB ₁ の発見と医薬品への応用 | 北吉 正人 |
| 5. ビタミンEとコエンザイムQ ₁₀ の新規生理活性と臨床応用 | 松浦 達也 |
| 6. ストレスと脳・神経とビタミン | 阿部 皓一 |
| 7. おわりに | 高田 二郎 |

ハ. 事業委託

研究者間の交流及び最新の研究内容などの公開を図るため、ビタミンB研究委員会に下記のような研究協議会とシンポジウムの開催を委託した。また、その内容に関してホームページなどを通じて一般に周知した。

研究協議会				(敬称略)
	第440回	6月4日	東大寺総合文化センター	
				世話人 植野 洋志
	第441回	9月5～6日	ホテルコスモスクエア国際交流センター(大阪市)	
				世話人 鏡山 博行 中野 長久
	第442回	10月31日	京都大学・楽友会館	
				世話人 柴田 克己
	第443回	平成28年 1月30日	キャンパスプラザ京都	
				世話人 北吉 正人 (武田薬品工業株式会社) 世話人 雨宮 由哉 (第一三共株式会社)

シンポジウム

会 場 : キャンパスプラザ京都
 開 催 日 : 平成28年1月29日(金)
 企画・運営 : 林 秀行(大阪医科大学医学部 教授)
 稲垣 賢二(岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授)
 テ ー マ : 「ものづくりとビタミン・バイオフィクター」
 参加者数 : 55名

ホ. 講演事業

(公社)ビタミン・バイオフィクター協会 2015年度 市民公開講演会開催(共催)
 会 場 : 株式会社 林原 研究開発本部(岡山市)
 開 催 日 : 平成27年11月28日(土)
 世 話 人 : 福田 恵温(株式会社林原 取締役 研究開発本部長)
 稲垣 賢二(岡山大学大学院環境生命科学研究科教授)
 テ ー マ : 「美しく健やかにービタミン・バイオフィクターと共にー」
 参加者数 : 108 名

ヘ. 情報広報

マスコミからのビタミン・バイオフィクターに関する企画、問い合わせなどに正確に対応した。また、一般からのビタミン、バイオフィクター、サプリメントなどに関する質問に対しても迅速に回答した。